

第2次豊後大野市総合計画

概要版

こんなまち
をめざす！

ぶるぶる



引き継いでいく
大切なものを次世代に。
乗り越えていく
みんなで意見を出し合って。



大分県 豊後大野市

豊後大野市総合計画を



そもそも、なんで総合計画？

現在、我が国は人口減少や高齢化社会、国内消費の減少や環境・エネルギー問題など、様々な課題があり、これまでの「行政主導型」から、市民・議会・行政が連携し合う「協働によるまちづくり」を行う必要性がでてきました。

このことを、豊後大野市はまちづくりの原点に振り返るチャンスであると考え、市民がまちの未来を描くまちづくり市民会議を発足し総合計画の基本構想・基本計画の素案を策定しました。

実はピンチ？

人口
減少

経済
低迷

環境
問題

財政
運営

行政主導の限界！？

いや、、、 チャンスだ！

円になって考えて
みんなで意見を出し
未来をつくれる！

市民と行政の協働だ！

総合計画を 作ろう！

市民が
参画できる
仕組みづくり

市民会議の場だ！

市民と共に策定しました



総合計画の役割ってなんなん？

最上位計画です！

総合的かつ計画的な行政運営を行うための、市の最上位計画です。

羅針盤となります！

夢や希望のある未来に向かうための指針（羅針盤）となります。

具体的な行動！

指針を達成するために具体的な施策（行動）を明らかにします。



どんな構成でいつまでなん？

総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画から構成されます。

① 基本構想

基本構想は、本市の進むべき方向と将来像を明確にした上で、目指すべきまちの状態を示すものです。基本構想の期間は、2016年度から2025年度までの10年間とします。

② 基本計画

基本計画は、基本構想を実現するための具体的な施策やその展開方針を定めるものです。基本計画の期間は、前期5年（2016年度～2020年度）、後期5年（2021年度～2025年度）に分けて策定します。

③ 実施計画

実施計画は、基本計画に掲げられた施策を計画的かつ効率的に実施する事業を示すものです。実施計画の期間は、当該年度を含む5年間とし、毎年度更新します。

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
基本構想（10年間）									
前期基本計画（5年間）					後期基本計画（5年間）				
実施計画（5年間） 毎年度のローリング					実施計画（5年間） 毎年度のローリング				

総合計画を実行するために、新しい言葉を作りました。

新

語

ぶんごる

New Word

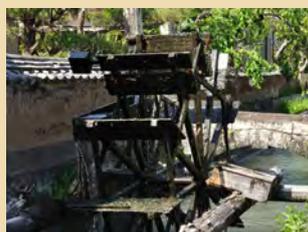
bungo-ru

動 ブン
ゴル

- ①豊かさを後に引き継ぐこと
- ②大地を守ること
- ③生きものを守ること
- ④伝統を守ること
- ⑤地域に参画すること
- ⑥チャレンジすること
- ⑦豊かさとは何かと考えること

例

- ◎ジオパークの自然をぶんごる
- ◎田んぼの生きものをぶんごる
- ◎井路のある風景をぶんごる
- ◎地域の行事にぶんごる



みんなに伝えたいと考え、ロゴも作成しました！

ぶんごる

bungo-ru

豊後大野市
大分県 JAPAN

ロゴへの思い

ぶんごるのロゴの文字は手書きによって自然の躍動を表しています。また豊後大野市の文字を囲む土台は雄大な大地。色は新緑をあらわしています。豊後大野市の自然と人が循環し、いつまでも続いてほしいという思いが表現されています。

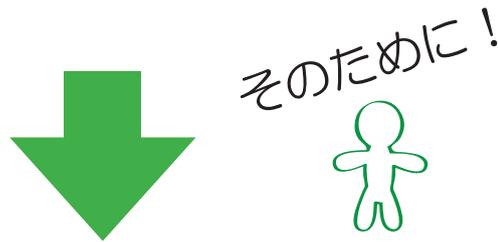
こんな未来を

Vision (まちの将来像)

Bungoru 人も自然もシアワセなまち

豊後大野の足元にはたくさんのタカラモノがあります。この地に長年住み続けてきた人々の知恵、そして9万年前からつくられた大地（ジオパーク）、その上にいる豊富な生きものたち。豊後大野に住む全ての生きものがシアワセになることが、ずっと続く地域づくりの原点だと考えました。

私たちは豊後大野のタカラモノを生かした地域づくりを試みながら、次世代にバトンタッチしていきます。



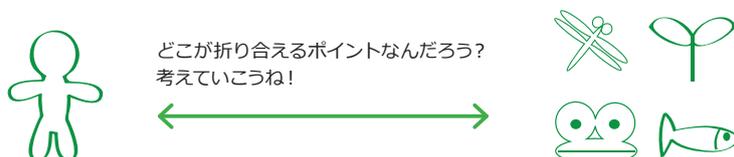
Bungoru 豊後大野の自然福祉の考え

今までの私たちの暮らしを振りかえてみました。

- ・ 放置林による自然災害の増加。
- ・ 生態系バランスの崩壊による被害。

自然を無視すればするほど人の健康や暮らしに影響が出てきました。未来のために、これからは「自然福祉」を軸にした暮らしを目指していきたいと考えました。

自然も人と同じ生命であることから、「人と自然のより良い折り合い」をつくることで私たちがずっと暮らしていける地域になるという考えです。



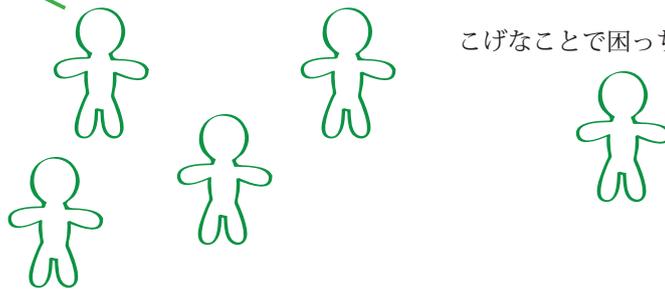
描きました！

まちづくりの大綱

Bungoru 育ち合い、行動する、市民参画による
コミュニティづくり



会って話でもしよーえ



こげなことで困っちゃうんやけど

そんじゃあ、みんなで解決せんかえ

それぞれの地区、それぞれの立場、それぞれの考え方によって問題や課題は違います。まずは本当に何が問題となっているのか？どのように解決していくことが望ましいのか？このようなことを対話できる場が必要ではないでしょうか？

様々な違いがあることにより、私たちは育ち合うことができます。違いを知り、それぞれが納得できる答えをつくり行動していくことでまちがより良くなっていきます。

まずは、地域住民同士で育ち合うためのコミュニティをつくり、まちの将来に関心を持ち、誰もが参画するような場をつくります。その結果、まちの将来を担う人が育っていくのだと考えます。

趣味の会や食事会でもいいで。
楽しいことをやっぺいこうえ！



基本理念と政策目標



しごと・くらし・ひと・環境

しごと

豊かな生活を支えるしごとがあるまち



豊後大野だからこそできる しごとってなんだろう？

しごとは生活を営むために必要なものです。生きがい・やりがいがあるしごとであればシアワセを感じることができます。しごとを増やすためには、産業の振興が不可欠です。農商工観の連携を図りながら、豊後大野の豊かな資源を地域ブランド化し、力強い産業を確立し、新しい雇用の創出を目指します。

くらし

豊かな福祉社会の実現を目指すまち
豊かなくらしと安心を実感できるまち
豊かさをつなぐ協働によるまちづくり



豊後大野だからこそできる くらしってなんだろう？

人と自然が共生する暮らしは、少し手間暇がかかることかも知れませんが、少しの手間暇をプラスに捉え活動することで、心豊かな暮らしにもなります。豊後大野での暮らしがシアワセな暮らしになるよう、地域の支え合い、安心できる福祉の充実で子どもから高齢者までいきいきと夢が持てる暮らしを目指します。

ひと

豊かな心と学ぶ意欲を育むまち



豊後大野だからこそできる ヒトツクリってなんだろう？

自然と歴史が豊かな豊後大野でしかできないふるさと教育は、子どもたちのふるさとへの誇りとつながっていきます。子どもたちが大人になり、豊後大野から出て帰ってきたいと思えるのは子どもの時の良き体験です。子どもたちのために大人が体験の場をつくることで、大人もまたふるさとの魅力を再発見できます。子どもから大人まで、学ぶことの楽しさをシアワセとすることができる環境づくりを目指します。

環境

豊かな自然を未来に残し伝えるまち

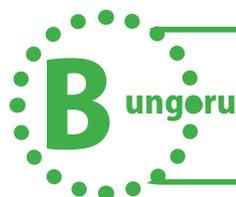


豊後大野だからこそできる 自然との共生ってなんだろう？

約9万年前から創られたジオパークと豊かな自然と生き物を守りながら、この魅力を継承していきます。
現在はストレス社会です。自然と生き物がシアワセであることで、自然環境が豊かな場となり、人のストレスの軽減にもつながります。
また、自然エネルギーを活用するなど、人と自然がつづくようなシステムを目指します。

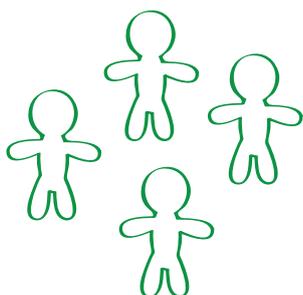
るべきこと

実現するために！

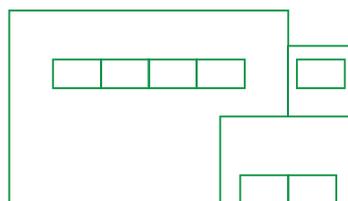


意見を出し合いチャレンジ！

市民
shimin



行政
gyousei



一歩ずつできることからやってみる！

地域をより良くするためには市民の考えと行政の仕事の協働が不可欠です。しかし、様々な考えがあることから全てのことがすぐに解決するということではありません。市民にとっては思うようにいかないことも多々あります。これは、地方行政の事業というのは国からの補助金によって賄われていることも多くあるからです。国の事業がなくなれば地方も同じようになくなることもあるのです。さらに言えば、今後は国からの補助金は減少していくことが見込まれています。今わたしたちは豊後大野市をどう運営していくのか？が問われているのです。

私たちはこれから答えがないことに対し向き合っていかなければなりません。この状況を悲観することなくより良くするために、市民と行政が前向きにチャレンジしながら学び、生かしていくことが大切です。ピンチをチャンスに変え、私たちは豊後大野市の未来をつくっていきたいと考えています。

豊後大野市総合

まちの将来像

人も自然もシアワセなまち

まちづくりの大綱

育ち合い、行動する、市民参画によるコミュニティづくり

基本理念

しごと・暮らし・ひと・環境

しごと

豊かな生活を支える
しごとがあるまち

ぶんどる

1. 農業の振興
2. 林業の振興
3. 工業の振興
4. 商業・サービス業の振興
5. 観光の振興
6. 雇用環境の向上

暮らし

豊かな福祉社会の
実現を目指すまち

ぶんどる

1. 保健・医療サービスの充実
2. 地域福祉の充実
3. 結婚・出産・子育て支援の充実
4. 高齢者福祉の充実
5. 障がい者福祉の充実
6. 社会保障の充実

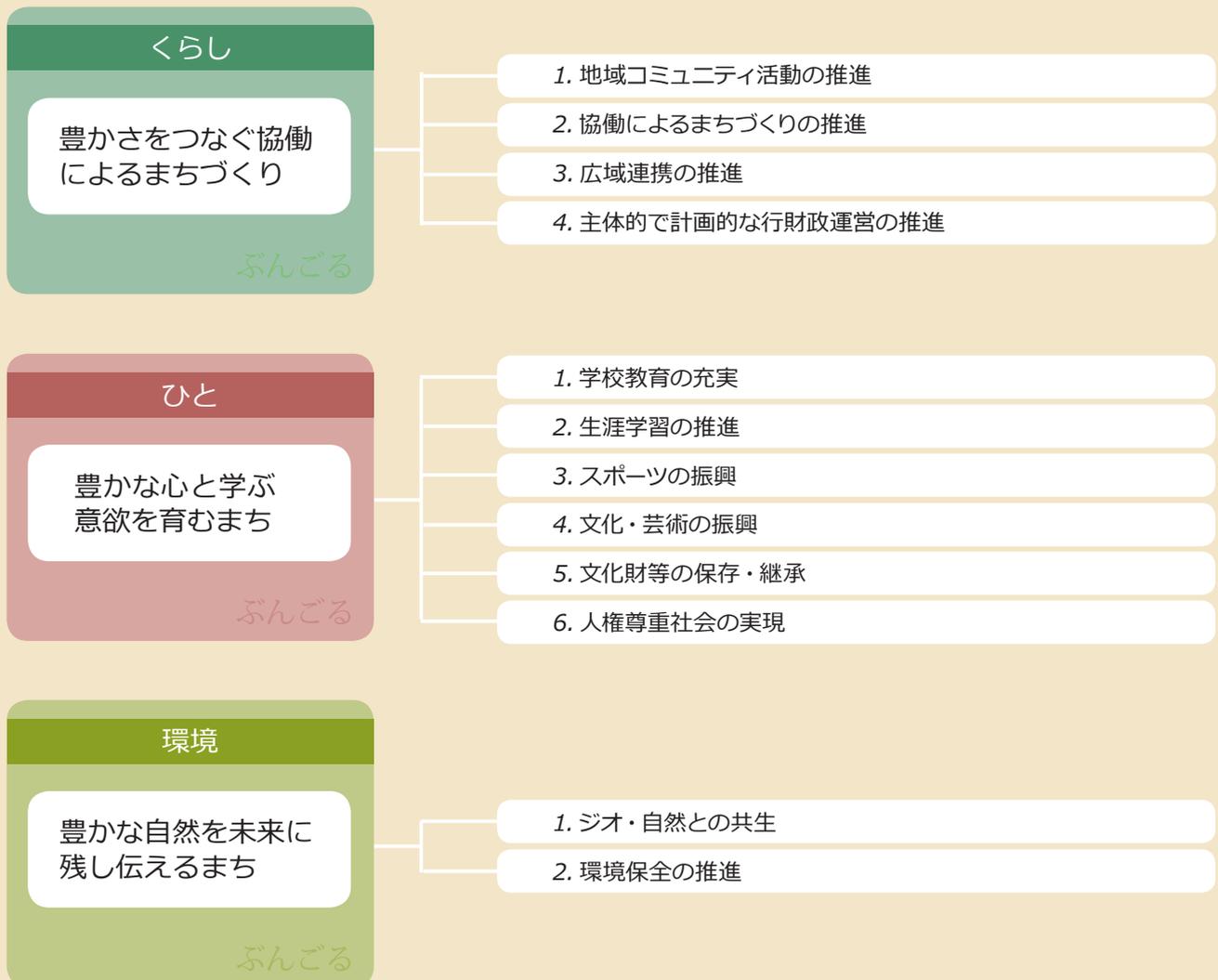
暮らし

豊かな暮らしと安心
を実感できるまち

ぶんどる

1. 交通ネットワークの整備
2. 上下水道の整備
3. 住宅環境等の整備
4. 土地利用・景観の整備
5. 環境衛生の推進
6. 移住・定住の促進
7. 交通安全・防犯対策の推進
8. 防災対策の充実
9. 消防・救急体制の充実
10. 情報管理、情報化の推進

計画の体系図



政策目標① 豊かな生活を支えるしごとがあるまち



ふんごる 施策	農業の振興	林業の振興	工業の振興
	商業・サービス業の振興	観光の振興	雇用環境の向上

施策の展開

- 農業経営基盤を整備する
- 農業生産基盤を整備する
- 遊休農地の解消を推進する
- 有害鳥獣対策を強化する
- 林業生産基盤を整備する
- 新たな産業を支援する
- 商店街を活性化する
- 新たな観光振興ビジョンを策定する
- 観光拠点を整備する
- 就業環境を充実する
- 多様な担い手を育成する
- ブランド化、販路拡大を強化する
- 畜産業を支援する
- 林業経営体を支援する
- 企業誘致を推進する
- 経営基盤を強化する
- 中心市街地を活性化する
- 観光情報発信を強化する
- 雇用創出の拠点を整備する
- 勤労者福祉を向上する



仕事というのは、人や社会の何かの役に立つということ。豊後大野市だからできる仕事をつくろう。



政策目標② 豊かな福祉社会の実現を目指すまち



施策	保健・医療サービスの充実	地域福祉の充実	結婚・出産・子育て支援の充実
	高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	社会保障の充実

施策の展開

- 健康づくり活動を推進する
- 地域医療環境を充実する
- 災害時における地域福祉を支援する
- 保育サービスを充実する
- 介護サービスを充実する
- 生きがいづくりを推進する
- 自立支援サービスを充実する
- 国民健康保険制度の健全な運営を推進する
- 後期高齢者医療制度の健全な運営を推進する
- 疾病予防を推進する
- 地域福祉活動を推進する
- 子育て支援サービスを充実する
- 男女の出会いの場を提供する
- 介護予防・地域包括ケアを充実する
- 障がい者福祉サービスを充実する
- 低所得者福祉を充実する
- 国民年金制度の健全な運営を推進する



弱い人の立場に立てる人が本当の自立した人。思いやりと支え合いのあるまちにしたいよね。



政策目標③ 豊かなくらしと安心を実感できるまち



ふんごる 施策	交通ネットワークの整備	上下水道の整備	住宅環境等の整備	土地利用・景観の整備	環境衛生の推進
	移住・定住の促進	交通安全・防犯対策の推進	防災対策の充実	消防・救急体制の充実	情報管理・情報化の推進

施策の展開

- 市道を整備する
- 公共交通の整備を促進する
- 上水道等を整備する
- 市営住宅を整備する
- 公園・緑地を整備する
- 地籍調査を推進する
- 汚水処理対策を充実する
- 葬斎場等の適正管理、公衆衛生を推進する
- 移住・定住を促進する
- 防犯対策を推進する
- 防災体制を強化する
- 災害対策を強化する
- 消防施設を整備する
- 適正な情報管理を強化する
- ケーブルテレビ事業を充実する
- 国道・県道の整備を促進する
- コミュニティバスの運行を推進する
- 生活排水処理を推進する
- 住宅団地を整備する
- 都市計画区域を整備する
- 緑化を推進する
- 廃棄物対策を充実する
- 循環型社会を形成する
- 交通安全対策を推進する
- 消費者対策を充実する
- 災害危険区域を整備する
- 消防・救急体制を強化する
- 適正な情報管理を強化する
- 公聴・広報活動を充実する
- 携帯電話不感地域を狭める



行政しかできないこともあるけど、市民が一手間かけてできることってないかな？



政策目標④ 豊かさをつなぐ協働によるまちづくり



ふんごる 施策	地域コミュニティ活動の推進	協働によるまちづくりの推進
	広域連携の推進	主体的で計画的な行財政運営の推進

施策の展開

- 地域コミュニティを育成する
- 協働の仕組みづくりと意識を高揚する
- 事務事業の点検と改善を強化する
- 公共施設の適正配置と整備を強化する
- 市職員のレベル向上を目指す
- 地域を支える人材を育成する
- 多様な広域連携を推進する
- 民間活力を推進する
- 財政の健全な運営を図る



コミュニティづくりと人材育成は豊後大野市の未来づくり！積極的に協働していくことが大事だね！



政策目標⑤ 豊かな心と学ぶ意欲を育むまち



ふんごる 施策	学校教育の充実	生涯学習の推進	スポーツの振興
	文化・芸術の振興	文化財等の保存・継承	人権尊重社会の実現

施策の展開

- 教育内容を充実する
- 安心安全な教育環境をつくる
- 高等学校を支援する
- 公民館機能を充実する
- 生涯スポーツを推進する
- 競技スポーツを振興する
- 文化活動施設を整備する
- 文化財等の保存・継承・活用を推進する
- 男女共同参画社会づくりを推進する
- 教育体制を充実する
- 就学環境を充実する
- 生涯学習を推進する
- 図書館を整備する
- スポーツ施設を整備する
- 文化・芸術活動を推進する
- 友好都市との交流を推進する
- 人権が尊重される地域社会を実現する



様々な人が関われる教育の場ってありがたいね。人と人が育ち合えるんだよ。



政策目標⑥ 豊かな自然を未来に残し伝えるまち



ふんごる
施策

ジオ・自然との共生

環境保全の推進

施策の展開

- 自然教育を推進する
- 生物多様性を保全する
- 自然保護対策を推進する
- 景観を保全・形成する
- 大地の恵み、ジオを継承する
- 環境保全対策を推進する
- 環境美化活動を推進する



豊後大野市の強みはジオパークもあるし、生きものたちも豊かなこと。ずっと引き継いでいきたいね！



人も自然もシアワセなまち

ぶんごる

bungo-ru

豊後大野市
大分県 JAPAN

総合計画概要版

豊後大野市

〒 879-7198 大分県豊後大野市三重町市場 1200 番地

TEL : 0974-22-1001 FAX : 0974-22-3361

URL : <http://www.bungo-ohno.jp/>